

## 大田区オープンデータ利用規約

大田区オープンデータ利用規約（以下「本規約」という。）は、大田区公式ホームページ（以下「本サイト」という。）にて公開している情報（以下「コンテンツ」という。）の利用に関する規約です。

### 1 利用に当たって

- (1) 本サイトで公開しているコンテンツは、本規約に従う限り、どなたでも複製、公衆送信、翻訳・変形等の翻案等が自由に利用できます。
- (2) コンテンツの利用をもって、本規約の内容を承諾したものとみなします。
- (3) 本規約の内容は、予告なしに変更することがあります。コンテンツの利用に際しては、本サイトで最新の内容を確認してください。

### 2 出典の記載について

- (1) コンテンツを利用する際は出典を記載してください。  
出典の記載方法は以下のとおりです。  
(出典記載例) 出典：大田区公式ホームページ（当該ページの URL）  
出典：「〇〇動向調査」（大田区）（当該ページの URL）（〇年〇月〇日に利用）など
- (2) コンテンツを編集・加工等して利用する場合は、上記出典とは別に、編集・加工等を行ったことを記載してください。  
なお、編集・加工した情報を、あたかも大田区が作成したかのような態様で公表・利用してはいけません。  
(コンテンツを編集・加工等して利用する場合の記載例)  
「◎◎情報（大田区）」（当該ページの URL）を加工して作成  
「◎◎情報（大田区）」（当該ページの URL）をもとに（会社名）作成など

### 3 第三者の権利侵害について

- (1) コンテンツの中には、第三者（大田区以外の者をいいます。以下同じ。）が著作権その他の権利を有している場合があります。第三者が著作権を有しているコンテンツや、第三者が著作権以外の権利（例：写真における肖像権、パブリシティ権等）を有しているコンテンツについては、特に権利処理済であることが明示されているものを除き、利用者の責任で、当該第三者から利用の許諾を得てください。
- (2) コンテンツのうち第三者が権利を有しているものについては、出典の表記等によって第三者が権利を有していることを直接的又は間接的に表示・示唆しているものもありますが、明確に第三者が権利を有している部分の特定・明示等を行っていないものもあります。利用する場合は利用者の責任において確認してください。
- (3) 第三者が著作権等を有しているコンテンツであっても、著作権法上認められてい

る引用など、著作権者等の許諾なしに利用できる場合があります。

#### 4 免責について

- (1) 区は、利用者がコンテンツを用いて行う一切の行為（コンテンツを編集・加工等した情報を利用することを含む。）について何ら責任を負うものではありません。
- (2) コンテンツは、予告なく変更、移転、削除等が行われることがあります。
- (3) 区は、火災・停電その他の自然災害・ウイルスや第三者の妨害行為等による不可抗力によって本サイトが閲覧できなくなったことに起因して利用者に生じた損害について、一切責任を負うものではありません。

#### 5 準拠法と合意管轄について

- (1) 本規約は、日本法に基づいて解釈されます。
- (2) 本規約によるコンテンツの利用及び本規約に関する紛争については、日本国東京地方裁判所を、第一審の専属的な合意管轄裁判所とします。

#### 6 その他

- (1) 本規約は、政府標準利用規約（第 2.0 版）平成 27 年 12 月 24 日各府省 CIO 連絡会議決定に準拠しています。本規約は、今後変更される可能性があります。
- (2) 本規約は、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスの表示 4.0 国際 (<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja> に規定される著作権利用許諾条件。以下「CC BY」といいます。) と互換性があり、本利用ルールが適用されるコンテンツは CC BY に従うことでも利用することができます。